

がんばる人が報われる社会へ。

いそだくみこ 久美子

電機メーカー勤務、衆議院議員秘書を経て
2019-2023年 区議を務める。2023年4月に落選し
現在は東大大学院でまちづくりを学ぶ。
捲土重来を期して、本号は自腹で活動報告です。2025 No. 1



世田谷区の暮らしを守りつつ発展させたい!いそだ久美子の最近の取組み

祖師谷住宅の建替えて考察する、公営住宅の役割

カーメスト祖師谷はこんな住宅

	旧祖師谷住宅	(仮称)カーメスト祖師谷(第1期)
住戸数	200戸(4階建て7棟) ※第一期工事部分 ※全体では1020戸	325戸 (8階建て1棟、9階建て1棟)
家賃(月額)	3.6~5.4万円(24~34㎡) ※平成30年時点募集家賃	10~18.7万円(25~65㎡) ※令和4年時点概算
新しく付く設備		エレベーター、宅配ロッカー、 エアコン、浴室暖房乾燥機、 システムキッチン(コンロ付)、等
入居家族構成	原則家族世帯 ※建設当初~平成9年まで 平成10年以降単身者可	単身者、家族、シニア
共用設備	集会室	集会室、ワーク スペース、キッズ スペース

【参考情報:東京都住宅供給公社 住宅総合企画部
建設推進課 建設計画係(25年4月現在)】

物価が上がり、昭和に比べれば雇用や昇給が確約されない現在、住宅支援への要望は高まっていると感じます。都民住宅の大規模な建替えが続く昨今、若い世代や単身世帯でも気兼ねなく住める住宅の供給が、周辺環境と調和するかたちで実現することを期待します。

祖師谷住宅は昭和30-31年に建設された1,020戸を有する大規模団地。築60年以上が経過し老朽化が進んだことから、令和7年から4期16年をかけて「カーメスト祖師谷」として整備されます。

都民住宅(公社住宅)は建設当初は最新の設備を持つ高級住宅であったものの、長年の時を経て相対的にリーズナブルな住宅になってきました。比較的便利な場所にあり礼金や更新料が不要なこと、家賃優遇措置があったりすることも人気の要因でした。

今回の建て替え(第1期分)で、平均的に1住戸は広く、新しいライフスタイルに合う諸設備が整いますが、家賃も上がります。建物は9階建ての棟ができるため、戸数は増えるが周辺の日影部分も増えるでしょう。近隣在住者にも環境整備が同時に必要です。現在の居住者や近隣への説明会も随時行われています。



現在の祖師谷住宅

乗ってみました、砧地域のオンデマンドバス(実証試験中)

区議在職時代から推進していたコミュニティバス。砧・大蔵地域の予約制乗合ワゴンの実証運行が継続中です。4月初旬の平日、世田谷美術館前から砧図書館まで乗ってみました。

オンラインの予約画面が動かず、電話予約もなかなかつながらないという課題はありましたが、乗ってみたら予定地まで10分ほど、他に乗客1名。路線バスの停留所まで歩き、バスに乗るより**時間も短縮でき快適そのもの**です。通常は朝の通勤時間帯は通勤客や子連れで満席(座席数は8)になることもあるが、**昼の時間帯は空いているそうです。**

近年、路線バスの縮小に伴いあちこちの都市でコミュニティバス運行が始まりましたが、高齢者に限定している地域も多く、**年齢に関係なく乗ることができる当バスは、区民の足として期待できます。**まずはオンライン登録(電話予約も可)して、何かの機会に是非利用してみてください。



予約申し込み
QRコード
バスへの寄付、
広告も受付中
です。



せたがや炭素へらし隊が行く

3月に東京ビッグサイトのスマートエネルギー展を見学。太陽光発電だけでなく風力、水素電池、バイオマスなど様々な出展を研究しました。居宅の屋根や壁に遮熱塗装してエアコンの節電につなげるなど、工事負荷が少ない環境対策を、世田谷区への提案としてまとめたいと思います。



現在の学び舎

本郷だより



芸能人などでも4,50代の大学院入学が話題になり、「学び直し」に関心を持つ同世代が増えていると感じます。

学生時代の文系・理系は関係あり?

自分自身が文系出身で工学系に入りましたし(クラスの約4割が文系出身)、学部時代の文理の区別とはまた違うと思います。仕事上の経験が役立つことも多いです。

どんな入試?

国立は、調べた範囲では全て筆記試験がありました。英語は、TOEICの2年以内のスコアを提出するところも多いです。試験がない形態でも職務経歴や志望動機書の提出はあり、教授の事前訪問が慣例となっているところもあるようです。

学生時代とのギャップは?

一番はIT化。教室に行けないときオンライン受講が選べるのはとても便利。一方で、レポートを書くのにネット検索での情報を引用すると、その真偽を確認したり、情報が溢れる時代に自身のオリジナリティを出すために時間を取られるようになりました。

よくある質問

大学院仲間とまちづくりフィールドワーク(柏市、武蔵村山市)

世田谷区以外の都市を見る機会は、今後のまちづくりを考える上で役立ちます。

授業では柏市を視察。

東京から40分という近距離の柏市には「柏の葉」という先進的な再開発エリアがあり大学や研究施設が集約されている一方、周辺に田園が広がる天然湖沼の手賀沼は古くから別荘地としてとして拓かれ、今後のリゾート開発が期待される多面性を持ったまちと感じました。



自主活動では武蔵村山市を視察。

多摩都市モノレールの延伸を控え、まちがどのように変わるか、またカタクリの群生地と温泉施設、昔のトロッコ道を活用した地域イベント計画など地元の方々から今後の展望を聴取しました。



地域の話題

世田谷の農産物を掘げよう

～毎月第三日曜日は慶元寺てづくり市場(喜多見4-17-1)

前回地元産ジャムをご紹介した「農とみどり」では、2月と8月を除く第三日曜日午前に、喜多見の慶元寺駐車場でマルシェを開催しています。地野菜や地元作家のクラフト作品ほか、ワンコインマッサージ、餅つき大会の開催なども。ぜひご家族でいらして下さい。(駐車スペースあり)

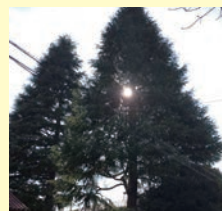


さよならヒマラヤスギ

(成城3-6-16:こもれびの庭内)

成城学園のまちも100周年を迎えましたが、当初「日本家屋にはアカマツを、洋館にはヒマラヤ杉を3本植えて」と勧められたそうで、その名残りが、こもれびの庭市民緑地の一角にそびえるヒマラヤ三本杉は遠くからも目立つシンボルでした。

3本のうち中央の1本が弱ってきたため、この1月に惜しまれながら伐採。樹は製材されベンチなどに再生される計画だそうです。今なら年輪の美しい滑らかな切り株に触れられますよ(25年4月現在)



野川の水質調査(神明橋付近、3か月ごと)

直近の3月は、植物由来ではなく洗剤成分の泡らしきものが川面に浮いていました。測定値はCOD値が高く、「生活排水に由来する有機物が多く、生物が棲みにくい状態」になっているかもしれません。(共立パックテスト解説による)



	6月24日	9月24日	12月25日	3月25日
水温	21℃		9.5℃	20.8℃
化学的酸素要求量 (COD)	4	4	2	8
りん酸態りん (PO ₄ ³⁻ -P)	0.05	0.02	0.02	0.02
アンモニウム態窒素 (NH ₄ ⁺ -N)	0.2	0.2	0.2	0.3
亜硝酸態窒素 (NO ₂ ⁻ -N)	0.05	0.01	0.02	0.05
硝酸態窒素 (NO ₃ ⁻ -N)	0.9	4.96	9.84	1.6



いそだ久美子プロフィール

1966年神奈川県生まれ。県立厚木高校、早稲田大学第一文学部卒。旧姓小室。三菱電機(株)に入社、事務系総合職として勤務。衆議院議員手塚よしお事務所秘書を経て2019年より世田谷区議会議員を務める。2023年の落選後は地元活動を継続しつつ、東京大学大学院にて都市工学を勉強中。

<http://www.isokumi.com>

